

Introduction
Case 01 企業価値防衛に貢献
導入事例 01 ネットワークフォレンジック
NetRAPTOR

タカラスタンダード株式会社様に、
導入事例インタビュー!!

- 故意に行われる 不正 には「牽制球」を投げるのが効果的。
- 社員との信頼関係を大切にしながら、しっかり情報セキュリティ対策。

電子データに対する情報セキュリティの重要性が高まる中、個人情報や機密情報の漏洩、およびそれらに対する企業価値防衛の問題に早期から取り組んでおられるタカラスタンダード株式会社。
社員によると思われる、会社の評判を落とす意図が伺えるような内容の書き込みが、ある掲示板サイトに見つかるという出来事があり、対策の必要性を感じていた。

タカラスタンダード株式会社

高品位ホーローを駆使したシステムキッチン・システムバス・洗面化粧台など住宅設備機器の製造・販売を行う大手住宅設備機器メーカー。わが国のホーロー工業のパイオニア的存在である。

お話を伺った方々（以下、本文にて敬称略。）



上野保長 氏
タカラスタンダード株式会社
執行役員・システム管理室長



酒井 亨 氏
タカラスタンダード株式会社
システム管理室課長



久保康之 氏
タカラスタンダード株式会社
システム管理室主任

故意に行われる 不正 には「牽制球」を投げるのが効果的



上野システム管理室長

社員との信頼関係を大事にする社風から、早い時期からインターネットや電子メールの利用を自由に行ってきた。この企業環境を大切にしつつ、故意に行われる企業情報の漏洩などの不正にどう対処するのが課題であった。

この課題に最も効果的に対応するのが「牽制球」= NetRAPTOR である。上野室長は、NetRAPTOR の導入効果を次のように語る。「導入効果は次の 2 つがあると思

います。1 つは 常時、情報をトレース（追跡）しています」ということを社内にオープンにして、社員全員に対し

不正は見逃しませんよ という「牽制球」を投げることでできたこと。もう 1 つは、後で何かが起こったときにチェックできるということです。後になって考えても、このやり方が一番だなと思うようになりました。」

「牽制球」を投げた後、業務に関連のないサイトへのアクセス数が激減

「「牽制球」を投げているだけでも、実際的な効果がありますよ。」と久保主任は語る。「業務に関連のないサイト

の閲覧状況を見ていますと、トレースを取っていると周知する前と後では、業務外アクセス数が目に見えて減っています。例えば、今まで 1 万件ほどあったアクセス数が、1000 件ほどに減ってきています。また、このように閲覧状況がよくわかるということは NetRAPTOR の優れた点だと思います。」



久保システム管理室主任

社員の気持ちに配慮した情報セキュリティ対策

タカラスタンダード社では、業務に関連のないサイトへアクセスしている社員に対し、特に注意をすることは無いという。「人権に対する配慮もありますが、実際、使用端末が特定できるだけで、個人を特定できるわけではありませんから、現行犯にはならないんですね。現行犯ではないのに、いたずらに注意などとすると逆発したりして、良い結果を生まないと思います。「チェックされている」という噂は自然に広まりますから、自己規制がかかるんですね。また、われわれもそれを期待しています。」と上野室長。「システム管理室の仕事は、社員全員の仕事を良くするためにやっているのであって、お上の監視役をやっているという姿勢だと絶対うまくいかないと思いま

すよ。社員全員のためにやっているのだ、その上で会社のデータを守っているんだと、そういう姿勢を大事にしたいなと思いますね。」

本当に使える ネットワークフォレンジック

酒井課長によれば、通信データを採取・記録する製品はいくつかあるが、蓄積されたデータをどう使うのかよくわからない製品が多いという。「NetRAPTORは、蓄積しておいたデータを後で検索するとき、たいへん速いですね。万が一何かあった場合に、それを調査するという行為が非常にやりやすいという印象があります。」

久保主任もNetRAPTORの導入によって、運用上、ずいぶん楽になったのを感じている。「以前、他製品を使っていたことがあるのですが、



酒井システム管理室課長

それに比べて検索スピードが桁違いに速いです。以前なら25分もかかっていたのが5分で検索できたり、5分かかっていたところが2秒で、といった具合です。」

さらに、「全文検索のキーワードを複数指定できることが良いですね。以前は、キーワードを1つしか指定できませんでした。キーワードを指定して検索をかけると5分、10分と待たなければならなかったんですが、今は一瞬で検索できます。様々なキーワードを試したり、複数のキーワードを組み合わせることができるので、以前とは操作性が全然違います。」と久保主任。

日本版 SOX 法対応製品としても進化を続ける NetRAPTOR

上野室長によれば、「J-SOXを始め、情報セキュリティへの意識をもっと高めていかなければならない」とのこと。

NetRAPTORは、日本版SOX法に対応し得る基本的な機能・能力を持っているが、さらに新機能として、記録・保存されたデータが書き換えられた場合に検知する機能を追加する予定である。これは記録・保存されたデータの証拠性を高めることを意識したもので、同製品は日本版SOX法対応製品としてもさらに進化を続けている。



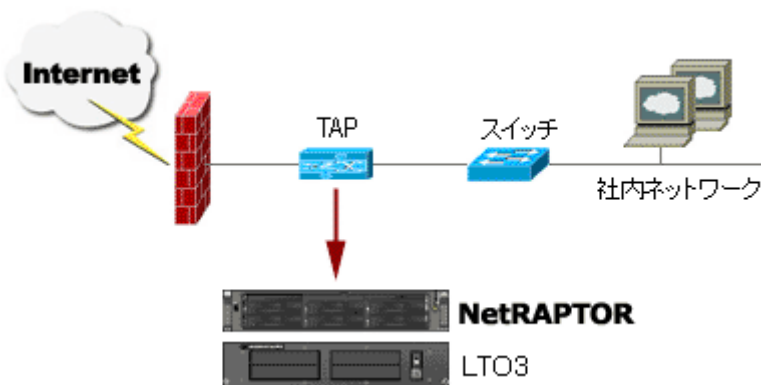
タカラスタンダード株式会社（本社）

〒536-8536

大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

【事業内容】ホーローシステムキッチン、木製システムキッチン、ホーローステンレス浴槽、人造大理石浴槽、システムバス、洗面ユニット、燃烧機器、給湯機器、ホーロー壁装材など、総合住宅設備機器の製造販売。

システム構成例



圧倒的な実用性能!!

- 通信データのキャプチャ率 100%！最大930Mbpsのキャプチャー性能。大事なデータをとりこぼしません。
- 不適切な通信の発生をリアルタイムに警告！情報漏洩に対する迅速な対応を可能にします。
- 数百万件のデータでも2秒以内のレスポンス！高速全文検索エンジンにより、様々な検索条件を活用して必要なデータへダイレクトに到達。
- すべてのメールをアーカイブ！BCC送信メールの検索、再現が可能。Webメールの保存機能も標準で装備。

株式会社イージーネット

[大阪本社]

〒532-0003 大阪市淀川区宮原 4-6-18 新大阪和幸ビル 8F

TEL: 06-6350-0850 / FAX: 06-6350-0845

[東京営業所]

〒143-0016 東京都大田区大森北 1-2-3 大森御幸ビル 6F

TEL: 03-3764-0568 / FAX: 03-3768-8190

お問い合わせは

<http://www.eni.co.jp/>

e-sales@eni.co.jp

